

経営理念：利用者『最善の利益』を図り、地域の福祉に貢献する

保育の方針 1. 子どもの人格・人権を尊重し、一人ひとりの思いを大切にします 2. 子どもの発達に即した援助・保育をします

方針 3. 子どもが安心して過ごせる生活の場にします

保育目標 ◆じょうぶな身体（健康）◆たしかな考え（理性・認識）◆ゆたかな心（感性・情緒）◆よき仲間（協調性・社会性）

## かもしか年中児クラス便り

令和5年7月18日（火）

文責：山神 寿江

暑さも日々増していき、園でも水遊び・プール遊びが始まりました。大好きなプールに気持ちも高まる子どもたち。プール掃除も「先生何が必要？」「もう入っていい？」など一人ひとりが張り切って掃除をしてくれ、あっという間にきれいになったプール。早速水をためると大喜びの子どもたちです。これから梅雨もあけ、本格的な夏になります。涼を感じることでできるように、水に親しみを持てるように、子どもたちと楽しみながら過ごしていきたいです。熱中症のニュースも毎日のように目にします。こまめな水分補給などを徹底し、暑さに負けない体づくりをこれからも取り組んでいきたいです。体調の変化等ありましたらその都度お知らせください。

## 子どもの世界～ちちんぷいぷいのぷいっ♪

毎月のお弁当の準備ありがとうございます。今月は子どもたちが毎月楽しみにしているお弁の日の様子をお伝えします。今月のお弁当の日、年長児さんはお泊り保育だったので、年少児・年中児での1日となりました。天気も心配されていたので、大雨バージョン・小雨バージョン・晴天バージョンと計画を立て、どんな天気でも子どもたちが特別な1日となるように計画を立てました。当日は、曇り時々の小雨。「どうしようか」と子どもたちと話をしカッパを持っての散歩に決定。準備を終わらせ、出発しようとしたときに小雨が……。早速のカッパの出番です。カッパを着て歩きながらカエルやカタツムリ、あじさいなどを観察をしながらの散歩。歩いていると「先生、こっちは明るいのに、こっちは暗いね」との雲や空の明るさの変化に気づいた子どもたち。「みんなで魔法かけてみよう」と1人の子どもが提案。みんなで魔法使いになりきり、空に向かって「ちちんぷいぷいのぷいっ！！」と魔法をかけると、しばらくすると子どもたちの願いも届き、また天も味方してくれ少しずつ雨もやみ、空も明るくなってきました。「やった」と大喜び。「もうカッパ脱いでいいかもね」と、近くの公民館に寄り、カッパを脱ぎました。「僕たちすごいね」「ほんものの魔法使いみたい」と子ども同士盛り上がります。その日は二重堀公民方面（坂元郵便局の向かい側です）に向かいます。そこにはいくつもの分かれ道が…。分かれ道を見つけるたびに「ちちんぷいぷいのぷいっ」と魔法をかけ、進む道を決める子どもたちがとても微笑ましく感じました。

年長児がいないということでいつも以上に張り切り年少児を気にかけてくれる年中児。「大丈夫？」「カッパ脱げる？」とその都度声をかけたり、道路側を自分たちが歩くように場所を交代してくれたり、とても優しい姿に成長を感じます。子どもたちの世界観を大切に、なりきって遊ぶ、感じたことを自由に表現する機会を大切に毎日過ごす中で1つで多くの楽しいを感じることを出来る保育であるように努めていきたいです。

<お知らせ・お願い>

- ・早速の竹馬の準備ありがとうございます。保育参観でもお伝えしたように今年度の運動会で竹馬を披露します。お忙しい中とは思いますが、竹馬の準備にご協力ください。またつくる際の注意点も数か所ありますので、わからない点などお知らせください。
- ・週末に靴を持ち帰ります。靴を入れる袋を持たせてください。
- ・暑さも増し股付サンダルで登園してくる子ども達も増えました。日中の活動や係活動の中で靴を履くことがありますので、必ず置き靴を持たせてください。

- ・毎日フェイスタオルは持ち帰ります。次の日にフェイスタオルを持たせてください。
- ・水着は毎週末に持ち帰ります。



☆今月の  
子どもたちの様子☆



**苦情・相談解決制度** 本園の保育や処遇等に意見・要望がありましたら、ご遠慮なく申し出て下さい。

**受付担当者** 主幹保育教諭 榎並 理恵

**解決 責任者** 園長 中根 賢誠

**第三者委員** 丸田 瑞穂 (099-482-2927) 横峯 友里子 (099-474-1851) 山口 和美 (090-5473-5866)